

みずほCustomer Desk Report 2024/02/09 号 (As of 2024/02/08)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	148.16
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	148.10	1.0776	159.57	1.2632	0.6521
SYD-NY High	149.48	1.0788	160.97	1.2637	0.6532
SYD-NY Low	147.94	1.0742	159.50	1.2572	0.6481
NY 5:00 PM	149.34	1.0778	160.97	1.2618	0.6493
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	38,726.33	48.97	日本2年債	0.0900%	▲0.0100%
NASDAQ	15,793.72	37.07	日本10年債	0.6900%	▲0.0200%
S&P	4,997.91	2.85	米国2年債	4.4582%	0.0336%
日経平均	36,863.28	743.36	米国5年債	4.1181%	0.0545%
TOPIX	2,562.63	12.68	米国10年債	4.1570%	0.0426%
シカゴ日経先物	37,115.00	810.00	独10年債	2.3545%	0.0560%
ロンドンFT	7,595.48	▲ 33.27	英10年債	4.0505%	0.0650%
DAX	16,963.83	41.87	豪10年債	4.1030%	0.0030%
ハンセン指数	15,878.07	▲ 203.82	USDJPY 1M Vol	8.19%	▲0.16%
上海総合	2,865.90	36.21	USDJPY 3M Vol	9.52%	▲0.06%
NY金	2,047.90	▲ 3.80	USDJPY 6M Vol	9.52%	▲0.04%
WTI	76.22	2.36	USDJPY 1M 25RR	▲0.84%	Yen Call Over
CRB指数	273.57	3.22	EURJPY 3M Vol	8.95%	▲0.18%
ドルインデックス	104.17	0.11	EURJPY 6M Vol	9.29%	▲0.10%

東京	東京時間のドル円は148.10レベルでオープン。内田日銀副総裁が金融経済懇談会にて仮にマイナス金利を解除しても「その後にとんどん利上げをしていくようなパスは考えにくく、緩やかな金融環境を維持していく」との見解を示すと、国内長期金利が低下し148.40まで円売りが進行。日経平均の大幅高も背景にドル円の上昇は止まらず、148.70まで上げ幅を拡大。結局、148.67レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	全体的なドル買い円売り。ロンドン市場のドル円は、148.67レベルでオープン。海外時間の流れを継いで円売りが続き、クロス円の上昇を伴って149.38まで上昇。米10年債利回りも上昇する中、ドル円は底堅く推移し、結局149.25レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は148円台前半でスタート。内田日銀副総裁の「仮にマイナス金利政策を解除しても緩やかな金融環境は維持していく」との発言から円売りが優勢となり、底堅い推移が続き、149.25レベルでNYオープン。午前中は米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数が共に予想を下回ったことや、バーキン・リッチモンド連銀総裁が「FRBは利下げの時を辛抱強く待つ時間はある」等との発言を受け、米金利上昇と共にドル買いが優勢となり、149.48まで上伸し、年初来高値を更新。午後は米30年債の堅調な入札結果を受け、発表直後は149.13まで反落。しかし、その後米金利が再度上昇する展開を横目に149.40付近まで戻し、149.34レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.07台後半でスタート。1.0789まで上昇する場面もあったが、その後米金利の上昇が重しとなり反落し、1.0757レベルでNYオープン。朝方は強い米経済指標の結果を受け、1.0742まで値を下げる。しかし、その後は独金利の上昇を横目に、1.0768まで反発する。午後は1.0783まで続伸するも、その後は伸び悩み、1.0770付近での小動きが続き、1.0778レベルでクロス。

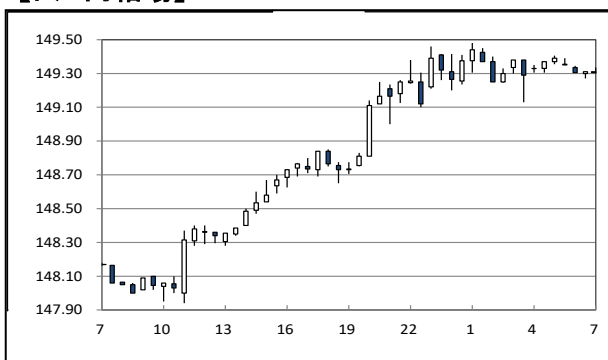
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
2月8日	10:30	中	CPI(前年比)	1月 -0.8%
	22:30	米	新規失業保険申請件数	3-Feb 218k
2月9日	00:00	米	卸売売上高(前月比)	12月 0.7%
	00:00	米	卸売在庫(前月比)・確報	12月 0.4%

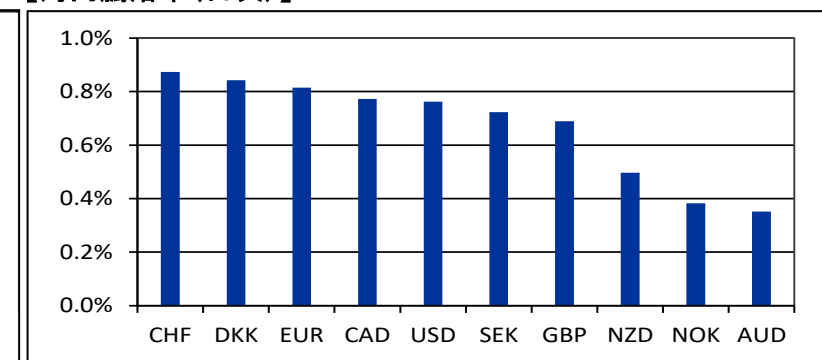
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
2月9日	16:00	独	CPI(前年比)・確報	1月 2.9%
	23:15	独	チポローネECB専務理事 講演	-
2月10日	03:30	米	ダラス連銀総裁 Q&Aセッションに参加	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	148.70-149.80	1.0730-1.0830	160.20-161.60

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は148円付近でオープンした。東京時間、日銀の内田副総裁が「マイナス金利を解除してもとんどん利上げをしていくようなパスは考えにくく、緩やかな金融環境を維持していく」と述べた。これを受けドル円は東京時間・海外時間に上昇し149円前半でクローズした。昨日の内田副総裁の発言内容は、ここまでのFRB関係者らによる米政策金利の早期利下げ期待を後退させる発言内容と対照的なものとなった。日米金利差が改めて意識され、ドル円は底堅く推移するとみられる。一方で、一昨年前に日銀によって為替介入が行われた水準にも近づいており、現在の高値圏の水準を維持する展開を予想する。本日は米CPIの季節調整要因の年次改訂が発表される予定。昨年の年次改訂によってCPIが大幅に上方修正されたことから、FRBウォラー理事は1月の講演で今年の発表を注視する旨の発言を行っている。昨年同様変動が大きい場合の為替市場への影響に注意したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 升谷・田川